

元内閣官房副長官

衆議院議員 埼玉1区（浦和区・緑区・見沼区）

村井ひでき

通信

号外

ご挨拶

～高市政権で、日本列島を、強く豊かに～

日本列島を、強く豊かにして、次の世代に引き継いでいく。

昨年、高市総理のリーダーシップの下、高市内閣の政策が力強く起動しました。半世紀も続いてきたガソリン暫定税率の廃止。「年収の壁」の引き上げ。そして、高校の実質無償化・公立小学校給食の実質無償化の実現。全て、長年解決できていなかった課題。少数与党という苦しい状況でも、実現することができました。私も、自民党の「国会運営の責任者」として、与野党協議の最前線に立ち、改革の実現に道筋をつけました。

日本には、まだまだ課題が山積しています。米国も中国も、自国優先に転換し、弱肉強食ともいえる国際環境の中で、資源を持たない

我が国が、どう世界で生き残るのか。人口減少が急速に進む中、どうやって活力ある経済を作り、安心できる社会保障を維持するのか。高市政権は、「責任ある積極財政」を推進することで、強い経済を作り、国民の安全と安心を守り抜く覚悟です。

今後も改革を前に進めるためには、国民の皆様のご理解とご支援が不可欠です。午（うま）年の令和8年。まさに「馬車馬」のように働き、新しい政治を前に進めたい。村井ひできは、国政活動13年、官邸勤務3年の経験を活かし、国政の中核で更なる改革に取り組む覚悟です。

皆様を引き続きのご指導を何卒よろしくお願いいたします。

衆議院議員 村井英樹

高市早苗総裁からのメッセージ

村井英樹さんは、国会運営の責任者として、高市政権を「縁の下の力持ち」として、支えてくれています。少数与党となり、国会運営の難易度が上がる中、村井さんは、3年間の官邸経験を活かして、総理官邸とも緊密に連携しながら、予算案や重要法案を仕上げてくれました。45歳の若さながら、5期13年の国政経験を積み、政策立案能力と見識は折り紙付きです。何より有権者の目線、感覚を大切にしており、これからの自民党を背負うリーダー候補として大変期待をしています。村井さんには、もっともっと「働いて、働いて、働いて」もらわなければなりません。皆様のご支援よろしくお願い致します。



「国会運営の責任者」として臨んだ5期目の主な取組み

熟議の国会を実現

自民党が過半数を失い、国会で予算案や法案を成立させるためには、野党の賛成が不可欠になりました。少数与党として難局を迎える中、石破政権・高市政権と連続で「国会運営の責任者」を任され、与野党協議の最前線に立ちました。幅広い政党との信頼関係に加えて、総理官邸と連絡を取り合い、合意をまとめ上げるポジションです。岸田政権の3年間に政権中枢で政策立案を担った経験を活かし、与野党の政策協議を進め、与党と野党が議論を積み重ねて改革を進める「熟議の国会」を実現しました。

物価高対策を推進

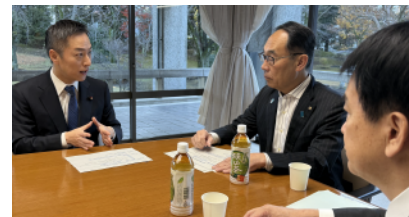
昨年の臨時国会では、高市政権として減税と給付を組み合わせ、幅広い負担軽減策を実現しました。①ガソリン暫定税率を廃止。1世帯平均 1.2 万円の負担軽減となります。②1月から電気・ガス代に対する支援をスタート。1世帯 7000 円程度の負担軽減となります。③地域のニーズに応じた物価高対応として、重点支援地方交付金を充実。さいたま市では、水道料金の引き下げなどを実施予定です。④子ども 1 人 2 万円の子育て応援手当・高校の実質無償化・公立小学校給食の実質無償化を実施します。⑤所得税の「年収の壁」を 178 万円まで引き上げる改革も決定しました。

「積年の課題」政治資金改革を実現

政治不信の最大の原因である「政治とカネ」の問題。普通のサラリーマン家庭出身の政治家として、世の中の「当たり前の感覚」を永田町に吹き込むため、政治資金改革に取り組みました。特に、長年、使途が不透明であると指摘されてきた旧文通費について、抜本改革を主導。衆議院に設置された改革協議会の座長として、全議員を代表して改革私案をまとめ、使途公開や残金返納を義務付ける法律改正を実現。この間、与野党を問わず、国会議員の間で改革に抵抗する様々な声が上がりましたが、「国民目線」を貫き、改革を貫徹しました。



(NHK の人気番組「あさイチ」で国会運営の様子が特集された際の一幕。)



(大野知事・清水市長と、朝一番の打ち合わせの様子。私が国会に出勤する前の時間を活用して、定期的に意見交換させて頂いています。県や市の要望を伺うとともに、国政の政策議論を共有します。)



(改革協議会開催後、各社のインタビューに答える様子。日テレニュースより。)

皆様からの声が、活動の原点です！

電話番号：048-711-3241
E-mail: info@muraihideki.com

村井ひできの活動の原点は、何と言っても、地元の皆様から頂く様々な声です。国政についてのご意見、地域の課題についてのご要望など、何なりとお伝えください。必ず迅速に対応させて頂きます。



村井ひでき ミニプロフィール

昭和 55 年さいたま市生まれ。
浦和区在住。45 歳。
家族：妻、長男（11 歳）
二男（8 歳）三男（6 歳）。
浦和市立別所小学校卒業。

東京大学卒業後、財務省入省。
ハーバード大学大学院修了。
平成 23 年財務省退官（主税局参事官補佐）。
平成 24 年 12 月初当選。現在 5 期。
令和 3 年 10 月 内閣総理大臣補佐官。
令和 5 年 9 月内閣官房副長官。
令和 6 年 10 月議院運営委員会 筆頭理事
兼 自民党 国会対策委員会 筆頭副委員長。

